特集

今年の梅雨は万全の態勢で

- 梅雨時期の大雨に備えるために -

《問い合わせ》総務課 防災交通係　☎22－3111

日頃から災害に備える

自然の猛威を思い知らされた昨年の豪雨災害から、早くも一年が経とうとしています。

これから本格的な梅雨時期に入りますが、昨年のような激しい豪雨がいつ襲ってくるか分かりません。

私たちが経験した災害の教訓を生かすため、今一度、災害に対する心構えとともに避難経路の確認や、避難時の持ち出し品の準備など、日頃の備えを万全に、梅雨時期の大雨に備えましょう。

避難経路の確認を

災害の形態や地形、また状況によって避難経路は変わります。日頃から避難所とともに避難経路の確認をお願いします。

また、災害復旧工事により通行止めとなる箇所もありますので、次の点にご留意の上、事前の把握をお願いします。

▼平成24年7月の災害時の状況を参考とするなど、日頃から危険個所を確認する。

▼土砂災害の恐れがある傾斜地沿い、また氾濫・冠水の恐れのある箇所を回避し、安全に避難できる経路を確認する。

市では状況に応じ自主避難所及び指定避難所を開設します。（左ページ参照）

●**自主避難所**…あくまでも自主的な避難所です。早めの開設を行いますので、不安を感じたら外が明るいうちに早めの避難をお願いします。

※気象警報発令時に、自主避難所を開設します。

●**指定避難所**…避難勧告・避難指示が発令された場合、市内の主な施設に避難所を開設します。安全と思われる避難所に避難をお願いします。

知っておきたい 避難勧告 と 避難指示 の違い

「避難勧告」と「避難指示」、これらの違いをしっかり理解しておくことが「自らの身を守る」ことにつながります。

種　別	サイレン	警戒レベル	拘　束　力
注意報	なし		気象庁が注意喚起のために発表する予報。
警報（避難準備情報）	なし	弱	重大な災害が発生するおそれがある旨を警告して行う予報。事態の推移によっては避難指示を行うことが予測されるため、避難のための準備を呼びかけるものです。
避難勧告	**あり**（5秒→2秒無音→5秒）		重大な災害が発生するおそれがあるため、居住者に立ち退きを勧め促すものです。避難指示が出てからでは、避難の際、危険ですので、勧告が出たら速やかな避難をお願いします。
避難指示	**あり**（10秒→2秒無音→10秒）	強	被害の危険が切迫したときに発せられるもので、「勧告」より拘束力が強くなります。全員、至急避難してください。

■自主避難所一覧（早めに避難する場合などの自主避難場所）

対象地域	避難場所
一の宮地区	一の宮保健センター
阿蘇地区	農村環境改善センター＊、阿蘇西小学校体育館
波野地区	波野保健福祉センター

▲＊は、九州北部豪雨災害と同等以上の雨量が予想される場合（浸水の恐れがある）には利用できません。

◀昨年の豪雨時に、避難所となった一の宮保健センター。

確認

○自主避難者が多い場合には、追加して自主避難所を開設します。

○警報発令時点から早めに自主避難所を開設しますが、その前に自主避難を行いたい方は、事前に総務課または各支所までご連絡をお願いします。

○自主避難をする際は、食べ物や毛布、ラジオなど必要な生活用品を準備のうえ避難をお願いします。

○地域によっては、地域の施設を利用して自主避難所の開設をする場合もあります。事前に地域で確認をお願いします。

○ペットについては、避難所室内に入れることはできません。

■指定避難所（避難勧告・指示発令時の避難場所）

対象地域	避難場所
宮地地区	一の宮体育館、宮地小学校体育館、一の宮中学校体育館
坂梨地区	坂梨小学校体育館、坂梨公民館
古城地区	古城小学校体育館＊、一の宮中学校体育館、旧中通小体育館、中通公民館
中通地区	旧中通小学校体育館、中通公民館、荻の草公民館
内牧地区	阿蘇体育館（武道場含む）、農村環境改善センター＊、阿蘇中学校体育館＊
山田地区	山田小学校体育館、今町公民館＊
黒川地区	阿蘇小学校体育館、旧乙姫小学校体育館、阿蘇市コミュニティセンター
永水地区	赤水公民館、永草公民館、阿蘇西小学校体育館
狩尾地区	尾ケ石東部小学校体育館＊、狩尾１区公民館、狩尾２区公民館＊、旧ＪＡ阿蘇尾ケ石支所、阿蘇中学校体育館＊、阿蘇西小学校体育館
的石・跡ケ瀬区	跡ケ瀬公民館、阿蘇西小学校体育館、跡ケ瀬コミュニケーションセンター＊
楢木野、赤仁田、中江、滝水、山崎、仁田水	波野体育館、波野公民館、波野保健福祉センター
小園、小地野、笹倉	やすらぎ交流館、道の駅波野「神楽苑」
立塚、遊雀、中道、横堀	農村婦人の家、郷土芸能伝承館
大道、坂の上	波野中学校体育館、波野小学校体育館
（その他避難場所）	一の宮運動公園、阿蘇駅前噴水広場、道の駅「阿蘇」、農村公園あぴか、はな阿蘇美前道路向側広場、旧尾ケ石西部小学校跡地、道の駅「波野」、波野グラウンド

▲＊は、九州北部豪雨災害と同等以上の雨量が予想される場合（浸水の恐れがある）には利用できません。

確認

○上記避難所のうち主要施設から順次開設します。開設は防災無線等でお知らせします。

○各地区に関係なく上記のどの施設でも避難できます。

○避難所の見直しを行っていますので、ご確認ください。

▲昨年の避難所の様子。（阿蘇体育館）

大雨時には道路の通行規制を行います

雨量が多くなり土砂崩れの危険がある道路箇所については通行規制を行います。

滝室坂付近の国道57号は、連続雨量が140ミリに達したら通行止めを実施します。また、県道等においても、連続雨量やその他の状況により通行規制を行います（下表参照）。通行規制の情報は、防災行政無線あるいはお知らせ端末、阿蘇市ホームページ等で周知します。

なお、迂回路等が不明な場合は、阿蘇市役所、または各道路管理者へお問い合わせください。

▲国道 57 号で発生した土砂崩れ。

路線名	規制区間	通行注意	通行止め	危険内容	問い合わせ
国道５７号	一の宮町滝室坂付近	連続雨量 **100** ミリ	連続雨量 **140** ミリ	落石及び土砂崩落	国交省熊本河川国道事務所 ☎ 096-382-1111
国道２６５号	箱石～波野左谷	連続雨量 **100** ミリ	連続雨量※ **200** ミリ	〃	阿蘇地域振興局土木部 ☎ 22-1118
県道 別府一の宮線	城山～三閑	連続雨量 **100** ミリ	連続雨量※ **200** ミリ	〃	〃
県道 阿蘇吉田線	坊中～杵島	連続雨量 **100** ミリ	状況に応じて ※	〃	〃

※連続雨量 100 ミリに達した場合、パトロールを実施し、基準雨量に達する前でも通行を規制することがあります。

活用しよう！情報ツール！

情報収集・伝達手段

防災行政無線やお知らせ端末を通じ情報提供を行いますが、下記手段により気象状況等の確認が可能です。是非ご利用のうえ防災対策に活用されますようお願いします。

▶パソコン等で閲覧ができる総合型防災情報システム。

ＡＳＯ安心安全メールシステム

阿蘇地域の火災情報をはじめ、行方不明者情報、交通情報、防犯情報、災害情報などをいち早く携帯電話やパソコンにメールにて提供するものです。

●**登録方法**　下記サイトから登録が出来ます。

▶**パソコン版**
https://www.aso-anzen.jp/app-front/

▶**携帯版**
https://www.aso-anzen.jp/app-frontmb/

熊本県統合型防災情報システム

注意報・警報をはじめ、各防災関係機関情報システムで収集した雨量、河川水位、土砂災害危険度、台風、地震、気象レーダー等の各種観測情報を、インターネットで確認が出来るものです。

▶**パソコン版**
http://www.bousai.pref.kumamoto.jp/

▶**携帯版**
http://www.mobile.bousai.pref.kumamoto.jp/

エリアメール及び緊急速報メール

市からＮＴＴドコモ、ソフトバンク、ＫＤＤＩの携帯電話に、緊急情報を送信します。阿蘇市内の携帯基地局から届く範囲には、強制的に送信されます。

なお、携帯の種類によっては届かない場合もありますのでご了承ください（お近くのショップへご確認ください）。

土砂災害の前ぶれ（前兆現象）を事前に確認

このような異変を感じたときは、すぐに周りに知らせ、安全な場所に避難しましょう。

土石流 前兆現象

地すべり 前兆現象

がけ崩れ 前兆現象

資料提供；NPO 法人砂防広報センター

雨の降り方と強さの目安を事前に確認

やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
10mm ～ 20mm	20mm ～ 30mm	30mm ～ 50mm	50mm ～ 80mm	80mm 以上
ザーザーと降り、地面一面に水たまりができる程度の雨	どしゃ降りで、傘をさしていても濡れてしまう程度の雨	バケツをひっくり返したような雨	滝のように降り、傘が全く役に立たなく、先が見えない程度の雨	息苦しくなるような圧迫感があるような雨
長く続くときは、注意が必要	側溝や下水、小さな川があふれ、小規模の崖崩れが始まります。	道路が川のようになり、山崩れや崖崩れが発生しやすくなります。	マンホールから水が噴出したり、土石流などの災害が発生する可能性が高くなります。	雨による大規模な災害が発生する恐れが強く、厳重な警戒が必要です。
地面一面に水たまりができる。		道路が川のようになる。	水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる。	

※数値は 1 時間雨量。

冠水した道路に注意！

側溝や河川氾濫により冠水した道路を通行することは非常に危険です。人の通行はもちろん、自転車から車両まで、冠水した道路には侵入しないようお願いします。

◀昨年の豪雨で浸水した道路。

熊本県による九州北部豪雨復興・復旧の取り組み

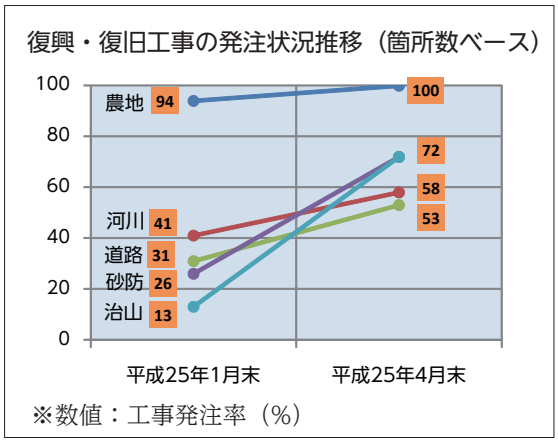
これまでの災害復旧工事の経過や今後の取り組みなどを説明します

災害復旧工事関連の進捗状況

道路、河川、砂防、治山及び農地の施設災害復旧工事や災害関連緊急工事等を実施中です。

現在、県工事の発注率は66％となっています。特に農地災害復旧工事は全箇所発注が終わっており工事が順調に進んでいます。

また、梅雨対策のために、特に甚大な災害が発生した箇所には、大型土のう積や転石除去をしており、さらに黒川（三野地区）では河川掘削等の応急対策工事も進んでいます。



ライブカメラ・雨量計による情報提供

新たに6月1日から、土砂災害や工事進捗状況等の情報として、砂防堰堤（えんてい）予定箇所にライブカメラを設置し、映像や雨量情報を市民の方や工事関係者等へ提供します。

また、黒川には河川監視ライブカメラを増設します。（下部、左ページ上部を参照）

急ピッチで進む土のう設置工事。

砂防堰堤予定箇所のライブカメラ（概要）

（砂防工事進捗ライブカメラ）

阿蘇管内で土砂災害が発生した箇所で砂防堰堤予定箇所に、ライブカメラと雨量計を設置します。その情報は、パソコンやスマートフォンや携帯電話で確認できます。

なお、閲覧方法等の詳しい情報は、以下のホームページをご覧くださいか、阿蘇地域振興局または市役所に設置の専用チラシをご覧ください。

●提供時期
6月1日から平成26年3月頃まで

●提供内容
▼ライブカメラ 15箇所
▼雨量計 2箇所

●閲覧手段 ▼パソコン▼スマートフォン▼携帯電話

●アドレス 熊本広域大水害阿蘇砂防工事進捗ライブカメラアドレス
▼http://www.aso-sabo.info/（パソコン、スマートフォン用）
▼http://www.aso-sabo.info/mobile/（携帯電話用）

●問い合わせ
阿蘇地域振興局土木部
☎22-0535

■砂防工事進捗　ライブカメラ等設定一覧

	箇所名	字名	雨量計
1	宮川3	西手野	○
2	東手野川2	東手野	
3	土井川	東手野	
4	阿蘇品川1	阿蘇品	
5	阿蘇品川	阿蘇品	
6	塩井川1	塩井	
7	塩井川2	塩井	
8	野中川3	野中	
9	北坂梨川1	北坂梨	
10	北坂梨川2	北坂梨	
11	北坂梨川3	北坂梨	
12	鬼塚川	鬼塚	
13	坂梨地区	坂梨	
14	西小園川3	西小園	○
15	黒川4	黒川	

黒川のライブカメラ（概要）

現在、阿蘇市の黒川内牧遊水地に河川監視ライブカメラを1箇所設置していますが、今後、カメラを3箇所増設します。なお、閲覧方法などの詳しい情報は、以下のホームページをご覧ください。

●提供内容
ライブカメラ　3箇所

●ライブカメラ設置場所
黒川河川沿いの、以下の地区
▼跡ヶ瀬地区
▼内牧地区
▼古城地区

●閲覧手段　パソコン、スマートフォン及び携帯電話

●アドレス　熊本県統合型防災情報システムのアドレス
▼http://www.bousai.pref.kumamoto.jp/（パソコン、スマートフォン用）
▼http://www.mobile.bousai.pref.kumamoto.jp/（携帯電話用）

●問い合わせ
阿蘇地域振興局土木部
☎22-0491

■パソコン利用によるライブカメラの閲覧方法

①	「現在の状況」をクリック
②	「河川カメラ情報」をクリック
③	見たいカメラをクリック
④	河川水位状況が表示されます

※２分置きの動画が配信されます。

内牧遊水地に設置されているライブカメラ。

九州電力㈱による九州北部豪雨を踏まえた取り組み

九州電力㈱熊本支社は４月19日、昨年の九州北部豪雨を踏まえ、同社が南阿蘇村に設置する黒川調整池堰（せき）に関する今後の対策について、関係区長や関係者を対象に説明会を行いました。

次の３つの対策が計画されています。

①ライブカメラによる映像公開

堰の状況をリアルタイムで確認できるよう、堰周辺の映像をカメラ３台を使用して公開します。

●カメラ設置場所
1. 堰の上流
2. 堰の下流
3. 大渕橋周辺

●閲覧手段
阿蘇市ホームページにて６月上旬に公開予定としています。

●公開時期　常時（メンテナンス等を除く）

②水位低下運用

大規模な洪水が予想される場合は、可能な限り早く全門全開にするために、従来よりもさらに低い水位を目標とします。

●実施内容
原則として大雨洪水注意報発令後に、水位低下措置を実施。また、大雨洪水警報発令後には、さらなる水位低下に向けた可能性の検証を行います。

③河川突出部取り除き

洪水時の川の流れをスムーズにするために、河川に面した突出部の樹木伐採や除去・整地を実施します。

●工事概要
▼抜開・整地面積：約１万５千㎡
▼取り除き土量：約１万㎥

●工事期間　平成27年梅雨前まで